



高知工科大学

第26回地域連携カフェ（特別編）

参加費無料

# 東日本大震災からの復興事業からみた コーディネーションのありかた

## ■日時

2019年2月9日（土）13:30～17:30

## ■場所

高知工科大学 永国寺キャンパス  
教育研究棟 1階 A105教室  
（高知市永国寺町2番22号）

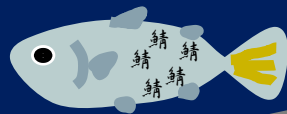
## ■お申込みについて

参加者の氏名（所属）を下に記載の申込先に  
事前にご連絡ください。



©須田泰成、廣済堂出版

学内外を問わず、地域連携や地域活性に興味のある方は、  
どなたでも参加できます。  
学生の参加も大歓迎です。  
ぜひお気軽にお越しください。



※当日プログラムは  
チラシ裏面をごらんください。

2011年3月の東日本大震災の発生以来、今日にいたるまで、被災地では地域産業再生や地域活性化に向けた様々な取組みが継続的に行われています。この中で、宮城県石巻市での津波で泥に埋まった缶詰をひとつずつ手洗いして売ったという世田谷区経堂商店街での取組みは、地域や立場を超えた連携事例としても注目されます。

今回の地域連携カフェでは、この取組みの中心人物でもあり、「蘇るサバ缶」の執筆者でもある須田泰成さんを講師に迎えて開催します。

また、「水産資源」「食品加工」「地域ブランド」をキーワードに、高知工科大学との産学連携プロジェクトに関わってきた民間企業等の関係者もお招きし、それぞれの事例について語っていただきます。

さらにパネルディスカッションでは、これらの連携事例からみた大学と地域連携のありかたについて、会場の皆様とともに考えます。

主催：高知工科大学地域連携機構

後援：釜石ヒカリフーズ(株)、(株)木の屋石巻水産、(株)黒潮町缶詰製作所、高知県、高知新聞、RKC高知放送、KSSさんさんテレビ、KUTVテレビ高知、NHK高知放送局  
国立開発研究法人科学技術振興機構

申込先・お問合せ先：高知工科大学 研究連携課

Tel: 0887-57-2025 E-mail: rc@ml.kochi-tech.ac.jp 申込みはこちら→



## ■プログラム：※敬称略



高知工科大学

### ○基調講演（13:40-14:40）

蘇るサバ缶 ～震災、希望、人情～

須田泰成（作家、放送作家、脚本家、プロデューサー）

### ○連携事例の紹介（14:50-16:10）

地元水産加工物の付加価値向上に向けて

佐藤正一（釜石ヒカリフーズ株式会社 代表取締役）

非常食から日常食へ！防災備蓄缶の開発

松崎了三（松崎地域計画本舗 代表/高知工科大学 特任教授）

### ○パネルディスカッション（16:20-17:30）

パネラー

須田泰成（作家、放送作家、脚本家、プロデューサー）

佐藤正一（釜石ヒカリフーズ株式会社 代表取締役）

松崎了三（松崎地域計画本舗 代表/高知工科大学 特任教授）

箭野 謙（科学技術振興機構 産学連携展開部/

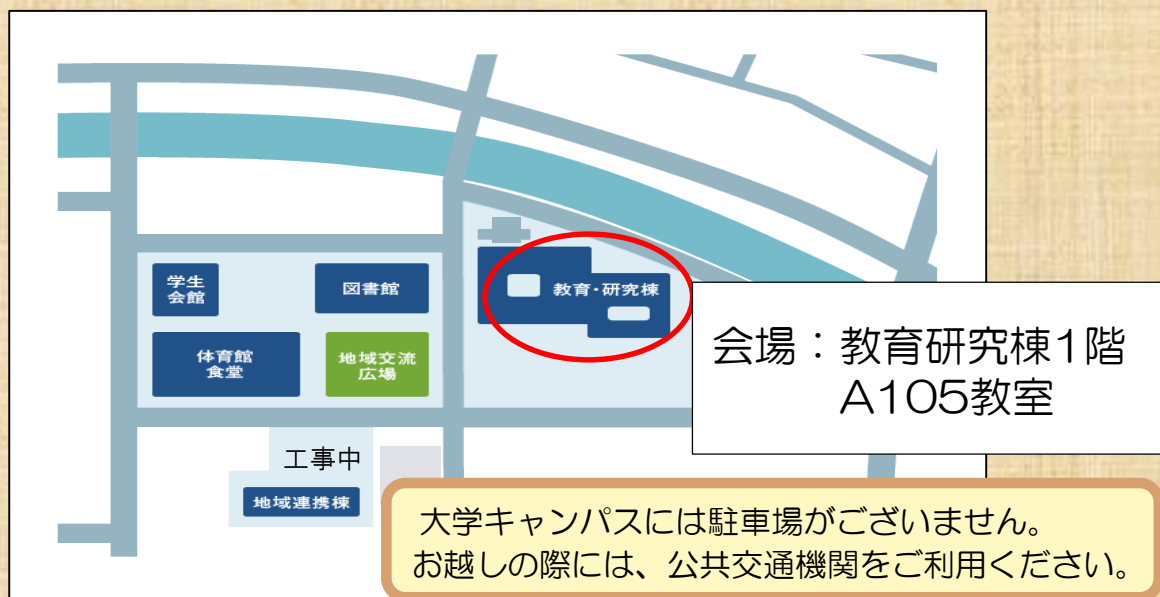
元 JST復興促進センター盛岡事務所長・マッチングプランナー）

ファシリテーター

佐藤 暢（高知工科大学研究連携部）

## ■会場までのアクセス（高知工科大学 永国寺キャンパス）

（高知市永国寺町2番22号）



Faxでのお申込みは、下記をご記入の上、本チラシをお送りください。

氏名：

参加人数：

FAX：0887-57-2026

主催：高知工科大学地域連携機構

後援：釜石ヒカリフーズ(株)、(株)木の屋石巻水産、(株)黒潮町缶詰製作所、高知県、  
高知新聞社、RKC高知放送、KSSさんさんテレビ、KUTVテレビ高知、NHK高知放送局  
国立開発研究法人科学技術振興機構

申込先・お問合せ先：高知工科大学 研究連携課

Tel: 0887-57-2025 E-mail: rc@ml.kochi-tech.ac.jp

申込みはこちら→

